



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 チエル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3933 URL <https://www.chieru.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 川居 睦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 片岡 久議 (TEL) 03-6712-9721  
 配当支払開始予定日 ー  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,197	96.2	44	△39.0	30	△62.8	5	△84.0
2025年3月期第1四半期	1,120	5.4	72	△28.8	82	△52.6	36	△72.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 19百万円(△45.2%) 2025年3月期第1四半期 36百万円(△72.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.78	0.78
2025年3月期第1四半期	4.88	4.88

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,108	3,770	29.7
2025年3月期	10,614	3,841	29.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 3,004百万円 2025年3月期 3,083百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	ー	0.00	ー	12.00	12.00
2026年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2026年3月期(予想)	ー	0.00	ー	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	10,000	45.0	750	10.6	750	13.4	490	65.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	7,872,000株	2025年3月期	7,872,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	416,790株	2025年3月期	416,790株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	7,455,210株	2025年3月期1Q	7,427,688株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内の学校教育を取り巻く環境として、小学校・中学校においては、学習活動の一層の充実及び主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を目指し、GIGAスクール構想が文部科学省によって推し進められ、第2期（2024年度～2028年度）の整備が2025年度に全国で本格的に実施されている状況です。大学においても、DX推進が叫ばれており、各校が主体的に学修及び情報基盤の両面で環境整備を進めております。

このような市場動向のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,197,983千円（前年同期比96.2%増）、営業利益は44,179千円（前年同期比39.0%減）、経常利益は30,680千円（前年同期比62.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,818千円（前年同期比84.0%減）となりました。

なお、トラストコミュニケーション株式会社及び株式会社オキジムの連結によって販売費及び一般管理費に含まれるのれん償却額が前年同期比で23,704千円増加しております。営業外損益においては、持分法による投資利益が前年同期比で5,776千円減少するとともに、銀行借入に伴う支払利息が前年同期比で10,698千円増加しております。

また、当社の業績の特性として、学校の休業・休講期間に当たる第2四半期及び第4四半期においてICT整備が集中することから、売上高及び営業利益が偏重する傾向があります。

殊に、現在進行しているGIGAスクール第2期における整備は、夏休み期間を含む第2四半期連結会計期間以降に整備が本格化し、ハードウェアの販売及び構築作業などの一時点の収益が計上される他、当社運用サービスへのアクセス権及び保守・運用などによる契約負債が増加することで一定期間にわたり計上される収益が当期及び来期以降の学校ICT事業の収益及び利益に貢献する見通しとなります。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

#### (小学校・中学校部門)

小学校・中学校部門においては、株式会社オキジムの連結により前年同期比で増収となったものの、学校ICT事業において無線通信可視化・安定化ソリューション「Tbridge」の出荷台数が前年同期は第1四半期会計期間に集中していたことで相対的に当該収益及び利益が前年同期比で減少し、セグメントでは前年同期比減益となりました。以上の結果、売上高は510,695千円（前年同期比18.5%増）、セグメント利益は18,799千円（前年同期比7.3%減）となりました。

#### (高等学校・大学部門)

高等学校・大学部門においては、学校公演事業において高等学校向けの公演が増加するなど前年同期比での増収要因はあったものの、進路情報事業における学校相談会の開催件数減少を要因として、セグメントでは前年同期比減益となりました。以上の結果、売上高は589,464千円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益は26,602千円（前年同期比56.3%減）となりました。

#### (その他)

その他の部門においては、行政機関や企業向けの什器・事務機器販売が増加したことに加え、トラストコミュニケーション株式会社及び株式会社オキジムの連結によって、前年同期比増収増益となりました。以上の結果、売上高は1,097,823千円（前年同期比1,069.0%増）、セグメント損失は1,222千円（前年同期はセグメント損失8,738千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の額は、10,108,319千円（前連結会計年度末は10,614,789千円）となり、506,470千円減少しました。これは主に、売掛金が597,230千円減少した一方で、現金及び預金が228,092千円増加したことによるものです。

負債の額は、6,337,430千円（前連結会計年度末は6,773,624千円）となり、436,193千円減少しました。これは主に、前年度末の仕入債務の支払い等による買掛金の減少229,843千円及び電子記録債務の減少102,393千円、並びに未払法人税等の減少152,970千円によるものです。

純資産の額は、3,770,888千円（前連結会計年度末は3,841,165千円）となり、70,276千円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加5,818千円及び配当金支払いに伴う利益剰余金の減少89,462千円の結果として、利益剰余金が83,643千円減少した一方で、非支配株主持分が9,556千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月15日付「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,135,963	3,364,055
受取手形	-	13,860
売掛金	1,417,493	820,263
電子記録債権	3,049	967
有価証券	50,000	-
商品	507,586	471,447
仕掛品	14,429	1,850
貯蔵品	14,084	11,532
その他	1,079,876	993,451
貸倒引当金	△369	△369
流動資産合計	6,222,115	5,677,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,047,823	1,047,823
減価償却累計額	△716,352	△721,876
建物及び構築物（純額）	331,471	325,947
機械装置及び運搬具	105,152	99,327
減価償却累計額	△76,171	△71,744
機械装置及び運搬具（純額）	28,981	27,583
工具、器具及び備品	263,581	261,673
減価償却累計額	△186,423	△184,051
工具、器具及び備品（純額）	77,158	77,622
土地	1,181,932	1,181,932
有形固定資産合計	1,619,544	1,613,085
無形固定資産		
ソフトウェア	269,925	230,160
ソフトウェア仮勘定	-	32,223
のれん	1,081,983	1,050,161
その他	0	0
無形固定資産合計	1,351,909	1,312,544
投資その他の資産	1,421,220	1,505,629
固定資産合計	4,392,673	4,431,260
資産合計	10,614,789	10,108,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	803,036	573,192
電子記録債務	184,962	82,568
短期借入金	392,372	591,482
未払法人税等	177,273	24,302
契約負債	1,907,353	2,009,106
賞与引当金	126,589	99,385
役員賞与引当金	14,025	-
1年内償還予定の社債	-	20,000
その他	596,533	705,572
流動負債合計	4,202,144	4,105,609
固定負債		
社債	80,000	60,000
長期借入金	1,415,751	1,168,548
退職給付に係る負債	235,953	234,569
役員退職慰労引当金	131,000	131,000
その他	708,775	637,703
固定負債合計	2,571,479	2,231,820
負債合計	6,773,624	6,337,430
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	336,572	336,572
資本剰余金	85,167	85,167
利益剰余金	3,075,248	2,991,604
自己株式	△413,082	△413,082
株主資本合計	3,083,905	3,000,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	3,793
その他の包括利益累計額合計	△17	3,793
新株予約権	14,114	14,114
非支配株主持分	743,163	752,719
純資産合計	3,841,165	3,770,888
負債純資産合計	10,614,789	10,108,319

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	1,120,094	2,197,983
売上原価	481,760	1,297,399
売上総利益	638,333	900,583
販売費及び一般管理費	565,866	856,404
営業利益	72,467	44,179
営業外収益		
受取利息	314	201
受取配当金	150	1,525
持分法による投資利益	6,087	310
為替差益	529	-
出資金運用益	2,956	-
助成金収入	-	1,100
その他	540	730
営業外収益合計	10,579	3,868
営業外費用		
支払利息	463	11,161
出資金運用損	-	3,097
為替差損	-	2,987
その他	-	121
営業外費用合計	463	17,367
経常利益	82,583	30,680
特別利益		
固定資産売却益	-	82
特別利益合計	-	82
特別損失		
固定資産売却損	-	402
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	402
税金等調整前四半期純利益	82,583	30,360
法人税等	46,305	17,917
四半期純利益	36,277	12,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	6,623
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,277	5,818



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	36,277	12,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	7,431
その他の包括利益合計	-	7,431
四半期包括利益	36,277	19,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,277	9,629
非支配株主に係る四半期包括利益	-	10,244

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の 原資
2024年 5月27日 取締役会	普通株式	51,989	7.0	2024年 3月31日	2024年 6月28日	繰越利益 剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

2014年6月25日開催の株主総会決議に基づき発行した第3回新株予約権の当第1四半期連結累計期間の行使による自己株式の処分4,800株により、自己株式が4,757千円減少し、その他資本剰余金が4,157千円減少しました。

また、2021年6月25日開催の取締役会決議に基づき、2021年7月13日に発行した第7回新株予約権の当第1四半期連結累計期間の行使による自己株式の処分1,000株により、自己株式が991千円減少し、その他資本剰余金が190千円増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が432,210千円、その他資本剰余金が55,814千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の 原資
2025年 5月26日 取締役会	普通株式	89,462	12.0	2025年 3月31日	2025年 6月30日	繰越利益 剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結 損益計算書 計上額
	小学校・中学校 部門	高等学校・大学 部門	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	431,046	595,135	93,912	1,120,094	1,120,094
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	431,046	595,135	93,912	1,120,094	1,120,094
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	20,288	60,917	△8,738	72,467	72,467

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結 損益計算書 計上額
	小学校・中学校 部門	高等学校・大学 部門	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	510,695	589,464	1,097,823	2,197,983	2,197,983
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	510,695	589,464	1,097,823	2,197,983	2,197,983
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	18,799	26,602	△1,222	44,179	44,179

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)
減価償却費	43,757千円	52,962千円
のれんの償却額	8,834千円	32,538千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。